



－記者発表資料－

平成20年7月18日  
四国地方整備局  
土佐国道事務所

## 平成20年度 第2回 四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）の開催結果

### ●平成20年度 第2回 四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）の開催結果について

平成20年度第2回四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）を平成20年7月14日に開催し、平成20年度（平成20年度版実施方針に基づいた案件）の工事110件、及び平成20年度（プロポーザル方式・総合評価方式の案件）の業務56件（いずれも高知県内の分任官契約案件）について評価項目の内容等を提示し、その中より代表案件5件（工事3件、業務2件）について具体内容説明を行い、ご意見をお伺いしました。

四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）でいただいたご意見については、今後の総合評価方式の評価方法等についての参考とさせていただきます。

#### <総合評価委員会とは>

四国地方整備局総合評価委員会は、総合評価方式により工事・業務の発注を行うにあたり、技術提案の審査又は評価が中立かつ公正に行われるように、学識経験者より意見聴取するために設置したもので、地域小委員会（高知県）では高知県内の事務所発注案件について、複数の工事・業務に共通する評価方法及び個別工事・業務の評価方法や落札者の決定方法に関することについて意見聴取するものです。

#### 平成20年度 第2回 四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）の概要

1. 日時：平成20年7月14日（月） 13:30～15:30
2. 場所：土佐国道事務所 会議室
3. 出席委員：寺田 幸博 委員、 渡邊 法美 委員
4. 議事次第・・・別紙－1
5. 議事概要・・・別紙－2

<問い合わせ先> 国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所  
工物品質管理官 金岡 嘉彦 TEL：(088)884-0359 （内線302）

日時：平成20年7月14日 13:30～15:30

場所：土佐国道事務所 1階会議室

高知市江陽町2-2

## 平成20年度 第2回 四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）

### 議 事 次 第

#### 1. 開 会

- 1) 出席委員の紹介
- 2) 挨拶 高知河川国道事務所長

#### 2. 報告事項

- 1) 総合評価方式による契約結果等

#### 3. 審議事項

- 1) 平成20年度の適用工事・業務について
- 2) 具体事例について
  - ・平成20年度 中村管内道路付属物設置(その2)工事 [中村河川国道事務所]
  - ・室津港室津地区防波堤(I)工事(その(1)) [高知港湾・空港整備事務所]
  - ・平成20年度 南国管内安全施設整備工事 [土佐国道事務所]
  - ・平成20年度 横瀬川ダム工事用道路実施設計業務委託 [中筋川総合開発工事事務所]
  - ・平成20年度 物部川河道計画検討業務委託 [高知河川国道事務所]

#### 4. 閉 会

**平成20年度（第2回）  
四国地方整備局総合評価地域小委員会（高知県）開催結果概要**

日時：平成20年7月14日 13:30～15:30  
場所：土佐国道事務所 1階会議室

**出席委員** 寺田 幸博 委員、 渡邊 法美 委員

- I 報告事項
  - 1) 総合評価方式による契約結果等
- II 意見聴取の概要

**平成20年度版の実施方針に基づいた対象案件総括表(分任官契約)**

H20. 6. 30 現在

		開札済み	手続き中	準備中	合計
高度型	継続	0件	0件	0件	0件
	新規	0件	0件	0件	0件
	合計	0件	0件	0件	0件
標準型	継続	0件	0件	0件	0件
	新規	0件	0件	0件	0件
	合計	0件	0件	0件	0件
簡易型	継続	12件	8件	29件	49件
	新規	4件	17件	40件	61件
	合計	16件	25件	69件	110件
総合計		16件	25件	69件	110件

**コンサルタント業務のプロポーザル方式・総合評価方式の対象案件総括表**

H20. 6. 30 現在

		開札・見積済	手続き中	準備中	合計
プロポーザル方式	継続	43件	1件	0件	44件
	新規	2件	7件	0件	9件
	合計	45件	8件	0件	53件
総合評価方式	継続	3件	0件	0件	3件
	新規	0件	0件	0件	0件
	合計	3件	0件	0件	3件
総合計		48件	8件	0件	56件

継続：前回提示した案件  
新規：今回新たに提示した案件

平成20年度（平成20年度版実施方針に基づいた案件）の工事110件、及び平成20年度（プロポーザル方式・総合評価方式の案件）の業務56件（いずれも高知県内の分任官契約案件）について評価項目の内容等を提示説明。

その内、代表的な5件の具体事例（工事3件、業務2件）について、複数の工事・業務に共通する評価方法、個別工事・業務の評価方法、及び落札者の決定方法に関し、委員の方々より意見を聴取。

### Ⅲ 主な意見の概要

- ・ 工事における総合評価では、技術提案の評価よりも過去の工事成績等に基づく評価のウエイトが大きく、その実績が高い入札者が優位となる傾向にある。また、工事の実効性・確実性を評価する目的として、施工体制評価点（満点30点）を設定しており、最終の評価に対して技術提案の差が与える影響が小さくなっている。
- ・ コンサルタント業務に関しては、業務内容に即応した技術力等を評価することが重要であり、一概に価格が安いことが望ましいとはいえないケースもある。